



Title	Otherの出没 : besidesとの共起関係
Author(s)	好田, 実
Citation	大阪外大英米研究. 1974, 8, p. 13-21
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/98996
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

Other の出没 - besides との共起関係

好 田 実

(1) some (other) foreign language besides English

1. 「大学へ入ったら英語のほかに何か外国語を習うつもりです。」
2. I'm thinking of studying *some foreign language other than English* when I enter college.
3. I am going to learn *some foreign language besides English* when I am admitted into this college.
4. If I am admitted to college, I think I will study *some other foreign language besides English*.
5. If I entered college I would study *some foreign language except English*.

1 は本学で数年前に出された入試の和文英訳問題の一部であり、それに対して、2, 3, 4 はいずれも受験界に名を知られた出版社や予備校の「模範解答」、5 は受験生の解答の一典型である。ここで問題にするのは斜字体の部分である。2, 5 はともに「習うのは英語以外の外国語」つまり「英語は御免だ」ということになり意味を取り違えている¹⁾。残った 3, 4 は other の有無で対立している。4 は「英語に加えて何か別の外国語をも」の意味であるから、話し手にとって英語は明らかに外国語であり母国語ではあり得ない。これに対して 3 は「英語に加えて何か外国語を」というだけの意味で、英語が話し手にとって外国語か母国語かについて直接には何も言っていない。ただ 4 との比較から英語が外国語でない（すなわち母国語である）可能性が強い。そう考えるのが少くとも理屈に合っていそうだ。が実際はどうか。これについての英米人の反応はまちまちで、A(英人)は 3 で

も English が外国語でありうるし、その場合 4 との間に何の差もないとして、B(米人)も同じ考え方で、ただ強いて言えば 4 では other が emphatic で話し手の英語学習に対する倦怠を含意すると言う。C(米人)は筆者が最初予想した差違を裏付けて、英語が外国語なら other が必要だと答えた。この種の問題は平素意識しない微妙な差に関係していると思われ、よほど注意しないと面接調査ではかえって言語事実がゆがめられる恐れもあるので、専ら文書によって調べることにした。besides は従来 beside との比較が問題にされ、辞書、文法書、語法解説書の類いで other との共起関係に言及したものは見出せなかった。実例の調査結果を示す前に更に二三の観点からこの問題を考察しよう。

(2) **I have three (other) hats besides this.**

6. I have three other hats besides this. —ALD
7. I have many knives besides this. —長井氏『英語ニューハンドブック』
8. I have three knives besides this.²⁾
9. I bought three knives besides this.
10. I bought a knife besides this.

6 の this が帽子であることに疑問の余地がないのに対して、7 の this はナイフ以外のものでもありうる。が多分ナイフであろう。8 でも事情は変わらない。ところが動詞を変えて 9 のようにすると、this がナイフでない可能性が可成り増え、10 のように three knives を a knife とすれば、それが一層大きくなって、ナイフを買いに行ったという前提がないと this をナイフとは受け取りにくい。

11. I bought a knife besides this one.
12. I bought another knife besides this.

11 のように this one とすれば「これ」の正体がはっきりするが、12 がより自然な表現である。また実際の対話では「これ」は聞き手の眼前で指示

されるから **other** を用いども誤解は生じない。入試問題の例でも英語が外國語であることは分かり切ったことだから **other** は不必要と言ってしまえばそれまでである。しかし **usage** の問題は誤解が生ずるか生じないかだけで片づかないと云うまでもない。

(3) **There was a [another] visitor besides me.**

13. **There was a visitor besides me.**

14. **There was another visitor besides me.** —『研究社新英和大辞典』13は「私」が訪問客というカテゴリーに入らない場合、例えば場所が自宅の応接間で私のほかに一人訪問客が居合わせたというような時に限られ、私も訪問客であれば14の表現をとると思われる。

以上 **B besides A** において **A** の正体 (**B** と関連しての) が自明でないとき、**other** のほかに文脈と場面がものをいう可能性について考えた。次に文脈や場面に助けられるまでもなく、**A** の正体が自明である場合はどうか。**B** が **A** と同種類であることが分明であればもはや **other** に用はないのか。どうもそうではないらしい (16では **B besides A** が順序を変えて **besides A, ... B** となっているが、以下この形をも扱う)。

15. **There are other places to visit in England besides Stratford-on-Avon.** —John Tennant, *A Handbook of English Usage*

16. **Besides the genitive, Old English had two other inflected cases, the accusative and the dative.** —Henry Bradley, *The Making of English*

(4) **A and (other) B : (other) B besides A**

ここで **A, B** が **and** で連結される場合の **other** の現われ方を調べてみよう。

17. 1 **these (facts) and many other facts** [**these facts and many others**]

17. 2 **English and another language / mice, marmots and other mammals**

17. 3 *the watch and other gifts*

17. 4 *English and French*

17. 5 *deer, rabbits, quail and many songbirds*

17. 1 は B が A と同語（または内包、外延をほぼ同じくする同義語）の場合、17. 2 は B が A を包摂する上位階層の語である場合、17. 3 は臨時に A が B の下位項目になる——すなわち一般には「時計」は必ずしも贈物でないが、ここでの「その時計」は贈物の一つである——場合である。さきに B が A と同種類云々と言ったが、もちろんそれは意味上同じ種類に属するということであり、その上に表現が問題なのである。同種類のものでも 17. 4 の French に other がつけば妙なことになる。French の代り a language を用いると English and another language となる。A = mathematics, B = English and French では、B に two languages を代用すると mathematics and two languages だが、A もその一つであるところの学科として B を捉えれば mathematics and two other subjects と言わねばならない。その適用範囲に A が収まるような表現を B に用いるとき、必ず other が出現して B が A と同一のものでない——同種だが別個である——ことを示すのである。17. 5 では deer, rabbits, quail が songbirds に入らないので other を用いない。

other が different または additional に置き換えられ besides が in addition to の意であるからとて、besides が other の機能を引き継ぐ、すなわち A and other B = B besides A と考えるのは誤りである。上で見たように、A and other B の出現には制限があるが、A, B を besides でつなぐこと自体には制限がない——つまり A, B の資格は問われない——からである。French besides English は French in addition to English; English and additionally French ではあっても English and additional (=other) French ではない。いま other の出没が同じ原理に従うとすれば、A and B は B besides A に相当するから、17を besides

を用いて書き換えたものは次のようになる筈である。

18. 1 many **other** *facts* besides these (*facts*) (besides these *facts* (,...) many **others**)

18. 2 **another** *language* besides *English* (besides *English* (,...) another *language*) / **other** *mammals* besides *mice* and *marmots* (besides *mice* and *marmots* (,...) **other** *mammals*)

18. 3 **other** *gifts* besides *the watch* (besides *the watch* (,...) **other** *gifts*)

18. 4 *French* besides *English* (besides *English* (,...) *French*)

18. 5 many *songbirds* besides *deer*, *rabbits* and *quail* (besides *deer*, *rabbits* and *quail* (,...) many *songbirds*)

(5) 実態の調査

ありうべき語法上の個人差を警戒して、多くの人々が執筆している *The Book of Knowledge* (Grolier Inc., 1964. 以下 *BK* と略記) を主な source material に選び、その最初の806頁から前置詞 *besides* の33の用例 (うち **other** のつくもの 8) を集め得た。それに他の出典からの数例を加えて検討し、*besides* と同意である *in addition to*³⁾ の用例をも勘考した結果、17に対して18がほぼ規則的に対応することが確かめられた。以下代表例を挙げて簡単な説明を加える。

まず、**other** が出ているのは18.1～18.3のいずれかの型に相当する場合である。

1) Many other constructions besides road building depends on explosives.

2) However, many other things besides latitude, . . . , affect the temperatures and over-all climate of any part of the world.

3) But besides being a cool hand at the wheel, he (=the bus driver) must be many other things: a mine of information, a philosopher

and a diplomat.

4) Besides debtors other settlers came, but Georgia was a failure.

(以上 BK)

5) In addition to these resemblances which lie on the surface, there are many others which can only be perceived by the help of a knowledge... —Henry Bradley, *op. cit.*

6) But the category of morphemes contains other things in addition to affixes.—Owen Thomas, *Transformational Grammar and the Teacher of English*

thing (2), 3), 6) は異なったいくつの階層で代用語として働き, その代用領域のきわめて広い語である。4) は, 借金返済不能の人々が新大陸に入植して働くがされる事情が先に述べられており, 18.3(—17.3)の類である。1), 5) はそれぞれ 18.2, 18.1 の類である。

更に次の例をも参照されたい。

7) ... we should learn all that we can about the other peoples besides ourselves that make up the world. —BK

8) The most important constituent of any noun phrase is the constituent called a NOUN.... Noun phrases may contain other constituents besides a noun. —Jacobs and Rosenbaum, *An Introduction to Transformational Grammar*

9) Other natural resources besides land also are needed. —BK

10) The prairies have other resources besides the wealth of the farm lands. —BK

11) Besides the number and variety of people, another thing that makes the city different from the country or small town is the kind of place a city is physically. —BK

12) Besides these two types of pairs, in which one of the ele-

ments derives from the other, there exists a third, in which the two verbs do not proceed from the other but are associated by usage.
—Unbegau, *Russian Grammar*

7)の ourselves は「わが国民」ということであり, 8)の a noun は, 前文の「名詞という名の構成素」と読み変えられる, 言い方を換えれば, a noun (which is a constituent) であるから, それぞれに other が現われている。9), 10), 11) はもはや説明を要しない。12) では a third が another の変形として表われている。

18.4, 18.5の型で other のつく例は見当らない。数例を列挙しておこう。

13) Besides the common earthworm, this phylum includes a great many sea worms and the bloodsucking leeches . . .

14) Besides coal, gold, uranium and other minerals, vast oil fields have been discovered . . . (10)に続く文章)

15) Pennsylvania flourished from the start. Besides sturdy, industrious colonists, it had Penn's wise and liberal laws.

16) Besides reindeer meat the Lapps eat fresh or dried fish and gather nuts, roots and berries. (以上4例 BK)

17) In the chest of drawers I keep clean linen, such as shirts, collars . . . handkerchiefs, besides things like socks and ties.—*Lingua-phonie American English Course*

次に, 18.1~18.3のいずれかの型で other のついていないものが若干ある(5例とも BK)が例外的なものと考えられる。

18) Besides these kinds of pictures there are those in which the painter takes delight in the free use of new combinations of forms and planes . . .

19) They (=cats) have learned . . . to eat many things besides meat.

20) Besides the four principal directions, the four that are most

important to learn are northeast, southeast, southwest and northwest.

- 21) But bells can make something besides noise.
- 22) Northeastern Brazil also has regions that are practically desert, with very little besides sand and cactus.

18)では those (=the kinds, those kinds) が these とあまりに対照的で other が余分なものに感じられる。19), 20) については、英語が外国語であるときも some foreign language besides English で十分であるとしたインフォーマント B(米人)が、ここでは自分ならそれぞれ many other things, the four others とすると答えている。しかし 20) では principal directions(「東西南北」のこと)を熟語として他の directions と別類扱いにしているという解釈も成り立つだろう。19) で besides meat を文頭に移せば other が出やすいようにも感じられる——21) も同様——が、そうかといって、以上掲げた用例だけからでも、B besides A では other の出現が抑制される傾向があるとは到底言えない。ただ Three people were there, besides me. (『岩波大英和辞典』) のように、自分を客体視するのが遅れ besides me が afterthought として加わったと考えられる other の出ない例もある。また1), 2) の other が特に ‘emphatic’ だとも言えない。21) は、some thing であれば other を挿入するだろう。このままでつけるとすれば something else, 22) も little else の筈だが、else が besides と共に起する例は見当らなかった⁴⁾。疑問文や否定文で who, what, any one, no one, anything, nothing, little, few などが B (...) besides A の B として用いられるときには else は出ないようである。それらの代名詞が高い階層に位置して高度に包括的、言い換えれば、代用領域が非常に広い形式的な語であるため、A と同属であるという意識、ないしは、A と較べる気持が薄らぐこともあるがやはり疑問とか否定そのものに焦点があることがその大きな原因と考えられる。26), 27) における other の省略に関しては、この解釈がなおさら妥当である。

23) Who is going besides Harold?—*McGraw-Hill Handbook of English*

24) Have you anything to tell us besides what we already know?
—*Scribner's Handbook of English*

25) There's no one here besides Bill and me.— *RHD*

26) There were no casualties besides the one reported earlier.
—*Macmillan Handbook of English*

27) He had few friends besides us.— *AHD*

(1972年8月17日)

註

1) そのような意味でも、2は正しい文と言えるが、5は some foreign language —except English か some foreign language, but not English のようにしないと英語らしくならない。except には普通 all, every, any, no などが共起して some は共起しないからである。

2) 出典を示していないものは自作の例文である。

3) in addition to のほかにも、besides とほぼ同意の表現として、次のように as well as, apart from, beyond, along などがあるが、ここではただ例文を挙げるに止める。

They [=gibbons] eat birds, eggs, insects and spiders as well as vegetation. —*BK*

Bays and sounds as well as coastal waters produce a fine harvest of lobsters, clams, crabs, scallops and oysters. —*BK*

Apart from the major use of the Progressive Aspect to refer to single temporary happenings, there are four other less important uses to be considered. —G. N. Leech, *Meaning and the English Verb*

Beyond providing this information, Mercury is supposed to yield no other returns. —*BK*

Beyond this, I know nothing about it.—『ニュー・ワールド英和辞典』(講談社)

Along its own resources, Belgium gets raw materials from its former African colony the Congo. —*BK*

4) 校正の段階で次の例が見つかった。

Besides your teacher, who else was with you?—『ラダー英和基本語辞典』(白水社)

